

広報

このまちを、もっと好きになる

# ふくちやま

Fukuchiyama city Public Relations

予  
算  
特  
別  
号  
2019

## 「新時代 福知山」への前進予算

「厳しい財政状況の中でも大事なことを」





建設が進む段烟雨雨水ポンプ場。排水能力は7.2m<sup>3</sup>/秒を有します。今年度予算：約11.1億円

# 「新時代 福知山」 への前進予算

～厳しい財政状況の中でも大事なことを～

平成31年度の一般会計の予算総額は416億円と合併後最大規模の予算となりました。これは、昨年の7月豪雨や台風による災害復旧、将来の負担軽減のために市債の繰上償還を行うために膨らんだものです。

決算特別号でもお知らせしたとおり、経常収支比率はたいへん厳しい水準で、合併による交付税の特例加算がなくなることを見ると財政構造の健全化は待ったなしの状況です。健全化に向けた取り組みをさらに進め、持続可能なまちづくりを行っていきます。

一方で、厳しい状況の中でも災害復旧はもとより、防災対策としてハード・ソフト両面から新たな課題に対処することを第一に、さらに福知山を元気にする特色ある施策を展開します。

## 安心して暮らせるまちに

### 災害復旧を最優先に（約9.2億円）

昨年の7月豪雨をはじめ、台風の襲来などにより本市は甚大な被害を受けました。厳しい財政状況の中でも、安心した生活を送れるようにするために、迅速に復旧工事を行います。全国的な傾向として、災害頻度は高まりつつあり、これまでの常識を超えるような災害がいつ起こるか分からない状況です。

しかし、いつ起こるか分からない災害から市民生活を守ることが、行政として最も重要な役割です。



雨水排水路設置の様子。今年度は法川排水区で約5.6億円をかけて新設します。



消防団車両を8038万円かけて10台更新します。

### 災害に強いまちへ

（約24・9億円）

今年度は、法川・弘法川流域の内水対策として、「平成26年8月豪雨と同程度の降雨が発生した場合の床上浸水の概ね解消」をめざしている総合治水対策の計画最終年度です。国・府・市が協力してポンプ場や調整池、雨水排水路の整備などを行い、平成32年の出水期に効果が発揮できるように対策を進めます。

また、本市単独で行っている土師地区の内水対策として、段烟雨雨水ポンプ場の完成をめざします。

### さらなる対策にも取り組みます

（約2・5億円）

連年大きな被害を受けた大江町河守・公庄地域の内水対策に関する排水ポンプ、調整池などの施設配置最適化計画を国・府と連携して策定するとともに、河川・水路改修の調査などに取り組みます。また、内水による家屋被害が頻発する流域の必要な箇所に危機管理型水位計を設置します。

また、災害時に的確な避難行動を促すために必要な防災行政無線をデジタル化するとともに、情報取得手段の多様化に対応するために携帯電話を活用した防災アプリを整備し、より詳細な情報発信をめざします。

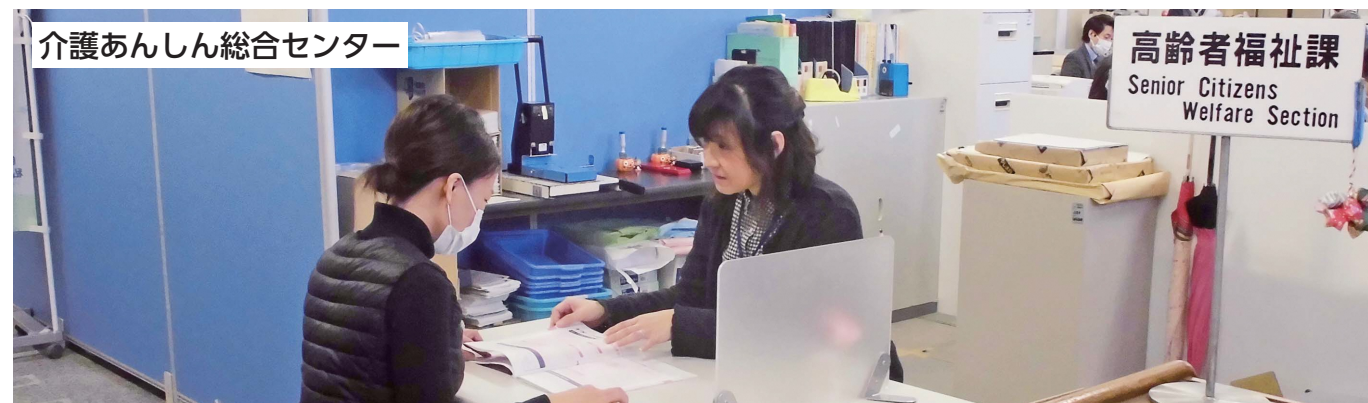
※改元により5月1日より新元号となる予定ですが、本紙制作期間中には新元号が発表されていないため、平成32年などと表記しています。



**高齢者を地域で支えます  
(193万円)**

民生児童委員さんは、日ごろから各地域で、支援や見守りが必要な高齢者宅に訪問をしていたいでいます。その際、ちょっとした品物をお持ちすることで、「ほつ」としていただき、孤独感の解消を図ります。

こうした取り組みを通して、地域サロンを紹介するなど、高齢者の社会参加を促し、地域全体で高齢者を見守っていきます。



**多文化社会を見据えて  
(49万円)**

本市では、現在約900人の外国籍の人が居住しています。改正出入国管理法が施行され、今後多文化共生の視点にたった取り組みが重要となります。

これまでから行ってきた国際交流事業に加え、福知山公立大学などと連携し、国際理解につながるセミナー、多文化共生に係るニーズ調査、サポート制度の構築検討など、外国籍の人が地域社会の一員としてともに生きていくためのまちづくりを進めます。

**地域に根ざした丁寧な介護支援を  
(5277万円)**

高齢者を巡る様々な課題により身近な地域で、よりきめ細かな対応ができるよう、「地域包括支援センター」をこれまでの6箇所から中学校区単位の9箇所に拡充します。各センターは、住民の認知度が高くアクセスしやすい地域公民館などに配置しています。

また、センターには医療・福祉の専門職に加えて、コーディネーターも配置し、介護に関する相談にもきめ細かくサポートします。

**医療介護、認知症対策  
など総合的に取り組む**

高齢者福祉課内に「介護あんしん総合センター」を設置し、緊急シヨートステイなどの介護者支援、在宅療養者を支える医療・介護の連携促進、高齢者の権利擁護、認知症対策などを推進します。

## 人とひとが支え合うまちに



**SNSを使ってより丁寧で  
身近な子育て支援を  
(360万円)**

本市は、「子育て総合相談窓口」を開設し、子育てに関する各種手続き、相談を一本化するとともに、複数の専門職が子育て家庭のあらゆる相談に対応しています。子育て家庭の中には「誰かに相談する時間がない」「相談する勇気が出ない」などといった理由で、一人で悩みを抱え、相談窓口に来られない人もいます。

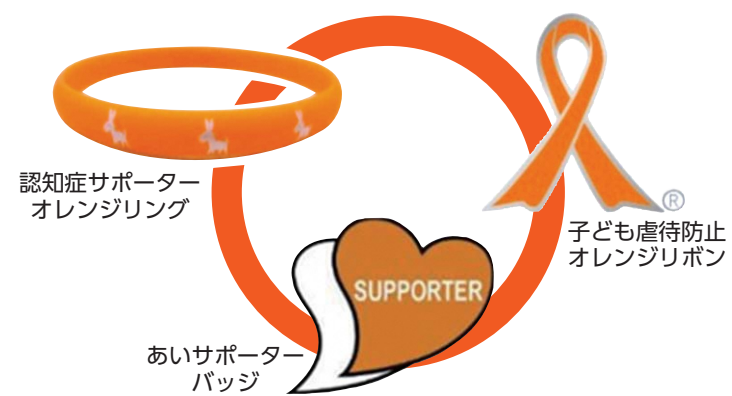
そこで、気軽に相談できるよう、ラインを活用した子育て相談機能を開発します。

行政と子育て家庭がより気軽に安心してつながることで、早期の子育て支援、子育て家庭の孤立防止をめざします。

**オレンジのまちづくへ  
(40万円)**

福祉のまちづくりとして本市が取り組んでいる「認知症サポーター」、「子ども虐待防止」、「あいサポーター」はいずれも「オレンジ」がイメージカラーとなっています。

「(仮称)オレンジのまちづくり」として、各事業を総合的にを行い、市民が互いに支えあい、子ども、高齢者、障害のある人が安心して暮らせるまちを作ります。



**安心して働ける子育て環境  
づくりをめざして  
(約25・7億円)**

社会情勢の変化などで、保育所に入所する児童数は増加傾向にあります。約8割が民間保育園で保育している本市では、児童増加と保育士の待遇改善に対応できるような支援が必要です。

今年度は、民間保育所で、3歳児クラスの加配保育士の人件費に対して市単独で新たに補助を行い、子育て環境の充実を図ります。



### 老人クラブや障害者団体の社会参加を応援しています

市町村が保有する自動車(白ナンバー)を住民の活動などに有償で使用することは道路運送法に違反する可能性があります。また、無償使用となると、市の主催であるといった目的が必要です。そのため平成28年度に各団体へのバスの貸し出しを廃止しました。

しかしながら、老人クラブや障害者団体の会員のみなさんの社会参加活動などの機会は重要と考え、民間バス(緑ナンバー)借り上げ経費の一部に対し新たな補助制度を立ち上げ、支援を行っています。







稼げる農業を応援します  
(1022万円)



自分で「稼ぐ」ことをめざし、将来を切り開こうとする意欲ある農業者を支援するために、福知山ならではの農産物を掘り起こす「ふくちやまのエエモン」発掘事業。今年度も引き続き行うとともに、昨年度認定した「エエモン」認証品の市場開拓、販路マッチングのために、商談会出店を支援します。

合わせて、GAP認証取得への支援も引き続き進めていきます。

#### 有害鳥獣対策の研究を進めます (300万円)

現在、本市では、京都府が保有する指標を利用してシカ、イノシシの生息頭数の推定を行っています。

今年度、先駆的機関である兵庫県立大学自然・環境科学研究所と連携し、シカの生息頭数調査と有効な有害鳥獣対策の研究を行います。

より働きやすい

長田野工業団地に  
(2124万円)

昭和49年に造成が完了した長田野工業団地。今ではそのほとんどの工場が立地し、従業員などの駐車場確保が必要など新たな課題が生まれています。そうした課題に対応するため、団地内にある公園用地の有効活用を図ります。

#### 樹木伐採で操業環境

を守ります

騒音や災害対策に設けられた緑地は、近年樹木が繁茂し、企業・周辺地内に越境しています。昨年策定した「長田野工業団地地活用増進計画」に基づき、適切な管理・伐採を行うことで、企業の操業環境を守ります。



緩衝緑地からはみ出る樹木

## 人と仕事がつながるまちに



産業支援センターでの相談

「ドッコイセー.biz」が  
進化します

(3147万円)

センター開設後1年間で、相談実績が947件、そのほとんどがリピーターとして相談にえられる「ドッコイセー.biz」。

これまでからの相談・提案に加え、今年度はさらに「成果を生み出す」bizに進化します。金融機関などと連携した商談会や6次産業化のためのセミナーを通じ、商品開発や販路拡大に結びつけます。

#### 丹波漆をブランディング (236万円)

国産漆として良質な丹波漆の認知度向上とブランディングを進めます。また、生産拡大のために植栽を支援し、市民のみなさんに漆の魅力を感じてもらうために漆器の貸し出しを行います。

##### 主な取り組み

- ・展示会への出品
- ・商品開発、販売戦略企画作成
- ・漆器のレンタル
- ・生産拡大に向けた苗木の購入



貸し出し予定の漆器



分譲開始から平成27年度までの13年間で全28区画のうち10区画の契約に留まっていた長田野工業団地アネックス京都三和。この3年間で新たに8区画の契約が成立。

#### 【主な操業・誘致支援】

| 目的     | 支援内容           | 予算額<br>(万円) |
|--------|----------------|-------------|
| 操業支援   | 工場等新設奨励金       | 230         |
|        | 雇用奨励金          | 340         |
|        | 固定資産税（建物など）の免除 | 3年間免除       |
| 企業誘致促進 | 工場等新設奨励金       | 5,146       |
|        | 雇用奨励金          | 1,395       |
|        | U・Iターン雇用奨励加算金  | 30          |

平成29年度に条例を改正し、工場を誘致するための補助制度を拡充、立地企業へ操業支援を行い、その結果生み出される雇用に対し、U・Iターン者に支援を行ってききました。

その結果、既にこの支援を活用したU・Iターン者雇用が生まれ、用を循環させる支援体制を強化し、福知山の経済活性化につなげます。

U・Iターン者雇用支援を継続  
(7512万円)





2面増設する三段池公園テニスコート

**300万人以上が参加！  
日本最大のスポーツイベントへ**

公益財団法人笹川スポーツ財団がコーディネートするスポーツイベント「チャレンジデー2019」に、本市は今年初めて参加します。「スポーツで元気なまちづくり」を合言葉に市民のみなさんもぜひ一緒に参加してください。

福知山でスポーツ機運が高まる  
(約1.1億円)

ワールドマスターズゲームズ2021関西  
ゲームズ2021関西

ワールドマスターズゲームズ2021関西ソフトテニスの開催まであと2年。来年にはインターハイソフトテニスも本市で開催されます。市民のスポーツ意識が高まるなか、三段池公園へのテニスコート集約化により効果的な施設整備を図るため、2面のコートを増設します。



平成33年4月に小中一貫教育校の開校をめざす大江中学校

**より良い教育環境の中で  
(約4.4億円)**

少子化の影響で児童数が減少する中、より良い環境の中で教育を受けられるようにすることは行政の大事な役割です。小中一貫教育校開校をめざす大江中学校では校舎の増築など、六人部小学校では教室や配膳室などの整備、遷喬・佐賀小学校統合に向けてはスクールバスの購入などを行います。



レゴブロック®を使った教材

**府内で最先端の取り組み  
(25万円)**

平成32年度から小学校でプログラミング教育が必修化されます。これに先立ち、本市では、協力推進校9小学校の3・4年生を対象に府内でもいち早く授業を実施してきました。

今年度から全ての3年生から6年生までを対象にロボット教材を活用したプログラミング教育を実施し、様々な問題に自分自身で解決していく能力を身につけることをめざします。

## 未来にはば たくまちに

### 地域に根ざした大学 更なる一歩へ



#### 新学部を設置し

#### 地域を担う人材を育成

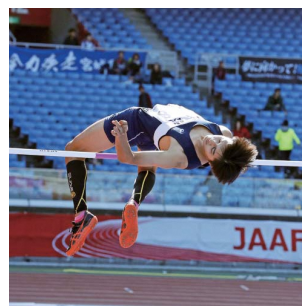
福知山公立大学では、現在、約450名の学生が学ぶ「地域経営学部」の教育研究とあわせ、平成32年の開設をめざす「(仮称)情報学部」の準備をすすめています。

また、福知山公立大学と京都工芸繊維大学との地域連携を一層推進し、地域を担う人材を育成する「知の拠点」づくりを進め、地域と学生を結びつける活力あるまちづくりを行っていきます。

大学運営予算：約3億円



誰でも利用可能なメディアセンター (公立大)



H29ジュニアオリンピック  
に出場した志水選手  
(桃映中当時)

**未来のスターを支援します  
(944万円)**

これからの未来を担う若い世代が、全国、そして世界にはばたき活躍することは、何よりも福知山市を元気にしてくれます。

昨年は、ソフトテニスや柔道、剣道など多くの分野で全国大会に出場しています。

そうした未来にはばたくアスリート・アーティストを支援するために、全国大会出場などにかかる遠征費や宿泊費などに補助を行います。



全国の将棋大会に出場した  
芦田さん (共栄高当時)

### 防災教育にも取り組みます

#### 生きる力をはぐくむ (146万円)

近年続発する災害に対し、学習指導要領の理念である「生きる力をはぐくむ」を基本に、「自らの命を自らで守る」児童・生徒を育成するために防災教育に取り組みます。

各学校で従来から行っている防災教育を活かしつつ、今年度から統一的な防災カリキュラムと、小学校低学年用、高学年用、中学生用と3種類の防災リーフレットを作成し、より実践的な訓練も実施していきます。





# 今年は 福知山を盛り上げる絶好のチャンス！

2020年大河ドラマ「麒麟がくる」放送に向けて  
今、福知山城が**アツイ**!!

2020年1月から放送開始

本市は、平成23年から、明智光秀や細川ガラシャなどを主役としたNHK大河ドラマの誘致活動が続けてきました。その活動がついに実を結び、明智光秀を主人公にした大河ドラマ「麒麟がくる」の放送が決定しました。これは、明智光秀にゆかりのある本市にとって、まちを元気にするまたとない好機であり、観光客増加に向けた取り組みも重要となります。

訪れる人に満足感を

行政だけでなく民間とも協働し、オール福知山体制で本市を訪れる人をお迎えします。昨年9月に設立された官民連携組織「福知山光秀プロジェクト推進協議会」を中心に、各団体の得意分野を活かした観光施策の展開を行います。

福知山の魅力発信を強化

今年2月には、明智光秀の子孫とされるタレントのクリス・ペプラーさんが「明智光秀が築いた城下町 福知山」特別大使に就任。特別大使によるSNSを中心とした情報発信が期待されるうえ、大河ドラマを契機に、本市を訪れる観光客が増加することが予想されます。市内を周遊してもらうことも大切であり、その際、目印となる案内看板の整備やおもてなし役となるガイドの養成、また中心市街地では歩行者向けに本市の見所を案内する表示板の整備も行います。

そして福知山城では、大河ドラマに合わせた展示品のリニューアルや1日城主体験、子ども将棋大会といった企画で福知山城の魅力を全国へ発信します。

大河ドラマ関連予算  
約1.9億円



「明智光秀が築いた城下町 福知山」特別大使のクリス・ペプラーさん。プロモーション動画もYouTubeで公開中。

## 福知山光秀ミュージアムをオープン



佐藤太清記念美術館の2階を改修し、2020年1月に大河ドラマに関連した「福知山光秀ミュージアム」をオープンします。

## 城内展示を一新します

福知山城所蔵の歴史資料



「本能寺焼討之図 真書太閤記」



右田年英作 武者絵  
「明智光秀」

福知山城内の展示ケースの内装改修、展示品も大河ドラマに合わせたリニューアルを行うことで、「福知山光秀ミュージアム」との相乗効果を図ります。

## 観光バス乗降場を整備



大河ドラマの放送効果で、福知山城近辺への観光客の増加が予想されるので、バスに対応した駐車場の整備を行います。

## 土産物店を設置します

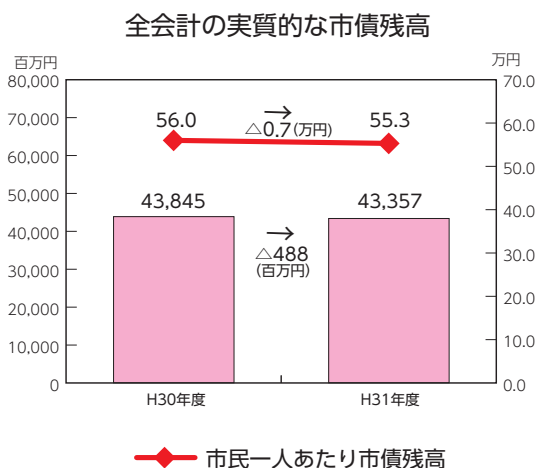
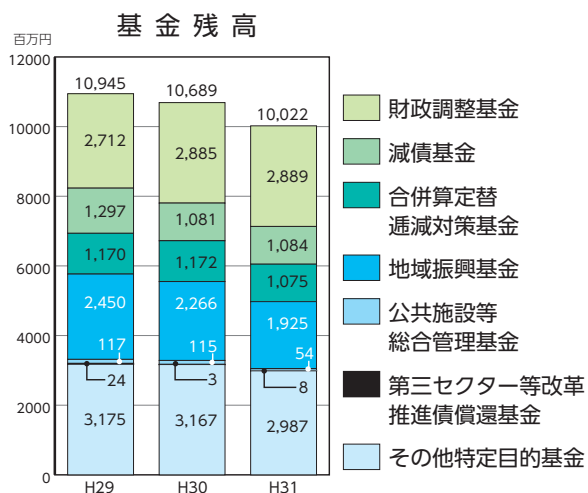
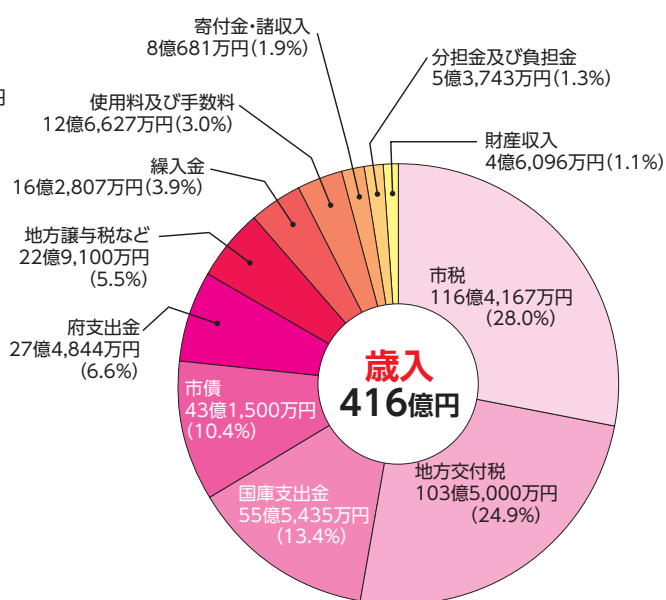
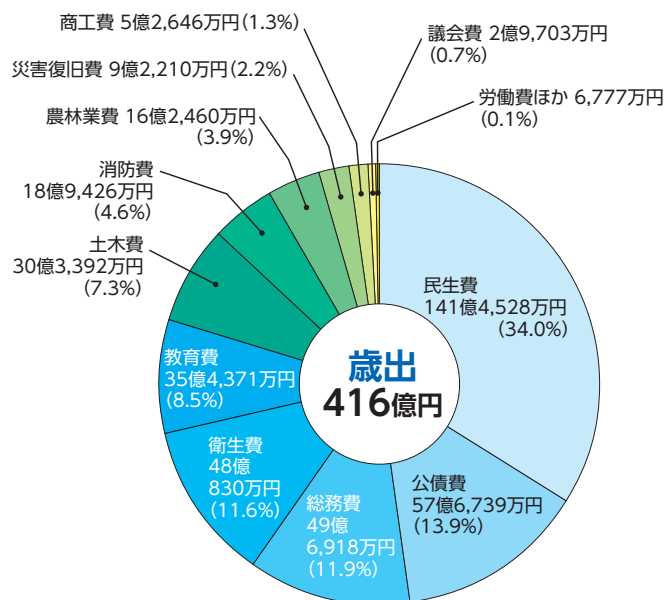


福知山城へ観光に来られる際、土産物を買う場所が不足しています。ゆらのガーデン内に土産物店を設置することでお城周辺の周遊効果を高めます。



# 平成31年度 予算

財政状況は依然として厳しい状況です。市債（借金）残高は繰上償還で減少しますが、財源対策基金である財政調整基金は取り崩さないものの、地域振興基金などは取り崩した予算編成を行いました。こうした厳しい状況の中でも、新しい時代を見据えた持続可能なまちづくりを推進します。



## 平成31年度予算について 詳しく知りたい人へ

予算の詳細は市ホームページで

<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp>

【ホーム】→【市政情報】→【財政】→【予算】

予算が編成される過程、要求状況などより詳細に掲載しています。

| 会計             | 平成31年度  | 平成30年度  | 増減                 |
|----------------|---------|---------|--------------------|
| 一般会計           | 416.0億円 | 404.4億円 | +11.6億円<br>(+2.9%) |
| 特別会計<br>(11会計) | 193.5億円 | 203.2億円 | △9.7億円<br>(△4.8%)  |
| 企業会計<br>(3会計)  | 280.1億円 | 281.2億円 | △1.1億円<br>(△0.4%)  |
| 総額             | 889.6億円 | 888.8億円 | +0.8億円<br>(+0.1%)  |